

平成30年3月30日

各 位

会 社 名 : 日本エンタープライズ株式会社
代表者の役職名 : 代表取締役社長 植田勝典
(コード番号 4829 東証第一部)
問合せ先責任者 : 常務取締役 田中 勝
T E L : 0 3 - 5 7 7 4 - 5 7 3 0

連結子会社の持分譲渡に関するお知らせ

当社は、平成30年3月30日開催の取締役会において、以下のとおり、当社連結子会社の因特瑞思（北京）信息科技有限公司（以下、因特瑞思）の出資金持分の売却を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結子会社の出資金持分の売却理由

当社連結子会社である因特瑞思は、携帯電話大国である中国において、携帯電話向けコンテンツの企画・制作等ソリューション事業を推進するため、平成17年4月に設立し、その後設立する中国子会社の統括管理を担う中核会社として展開してまいりました。その後、平成24年12月には、チャイナテレコム（中国電信股份有限公司上海分公司）と「携帯電話等の販売及び代理店業務等」に関する契約を締結し、キャリアショップを運営してまいりました。

しかしながら、その後、スマートフォン市場の成長鈍化、携帯販売会社同士の競合による採算性の低下に加え、中国キャリアからの債権回収が滞る状況下、平成29年5月期決算において貸倒引当金繰入額を計上することとなり、その後も経営改善及び債権回収に注力してまいりましたが、今後の事業継続について検討を重ねた結果、今般、因特瑞思の出資金持分の売却を行うことといたしました。

なお、当該譲渡に伴い、因特瑞思の100%子会社である瑞思創智（北京）信息科技有限公司につきましても、譲渡先に異動することとなります。

2. 異動する子会社の概要

(1) 名 称	因特瑞思（北京）信息科技有限公司	
(2) 所 在 地	中華人民共和国 北京市石景山区実興東街 11 号北楼 302 室	
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 植田 勝典 (当社 代表取締役社長)	
(4) 事 業 内 容	中国子会社の統括管理 携帯電話の販売及び中国電信（チャイナテレコム）代理店業務	
(5) 資 本 金	350 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	平成 17 年 4 月	
(7) 出 資 比 率 ※	当社 (100%)	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社の連結子会社 (100.0%)
	人的関係	役員の兼任あり
	取引関係	該当なし

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財務状態				
決算期	平成27年5月期	平成28年5月期	平成29年5月期	
純資産	188百万円	184百万円	20百万円	
総資産	201百万円	212百万円	54百万円	
売上高	253百万円	396百万円	295百万円	
営業利益	▲34百万円	14百万円	▲131百万円	
経常利益	▲34百万円	14百万円	▲130百万円	
当期純利益	▲88百万円	14百万円	▲151百万円	

3. 持分譲渡の相手先の概要

(1) 氏名	顔 兵
(2) 住所	中華人民共和国 北京市
(3) 上場会社と当該個人の関係	当社元事業本部海外部長

4. 持分譲渡の状況

(1) 異動前の持分比率	100.0%
(2) 譲渡持分比率	100.0%
(3) 異動後の持分比率	-%
(4) 譲渡価額	10千人民元

5. 日程

(1) 取締役会決議日	平成30年3月30日
(2) 契約締結日	平成30年3月30日
(3) 持分譲渡実行日	平成30年3月30日

6. 今後の見通し

現時点において、本件による当期の連結業績見通しへの影響は、軽微であります。